

# 収益が十分に期待できる茂晴花 Sort90Y !

## 新鮮卵の供給を再開しました

当団では、この2月からP黒829茂晴花 Sort90Y の新鮮体外受精卵の供給を2年半ぶりに再開しました。茂晴花はゲノミック育種価の枝肉主要3形質において第14位にランクされ、形質別にはロース芯面積第8位、枝肉重量は第19位、歩留基準値が第7位と上位にランクされており、その産子も各地の枝肉共励会等で素晴らしい成績を残しております。

茂晴花の体外受精卵は平成28年から凍結卵を含め生産・供給しておりましたので、その産子はすでに全国各地の家畜市場での販売成績や肥育成績が判明しています。今回、販売再開のタイミングで、ご紹介させていただきます。

ぜひ、茂晴花 Sort90Y の体外受精卵をご利用ください。

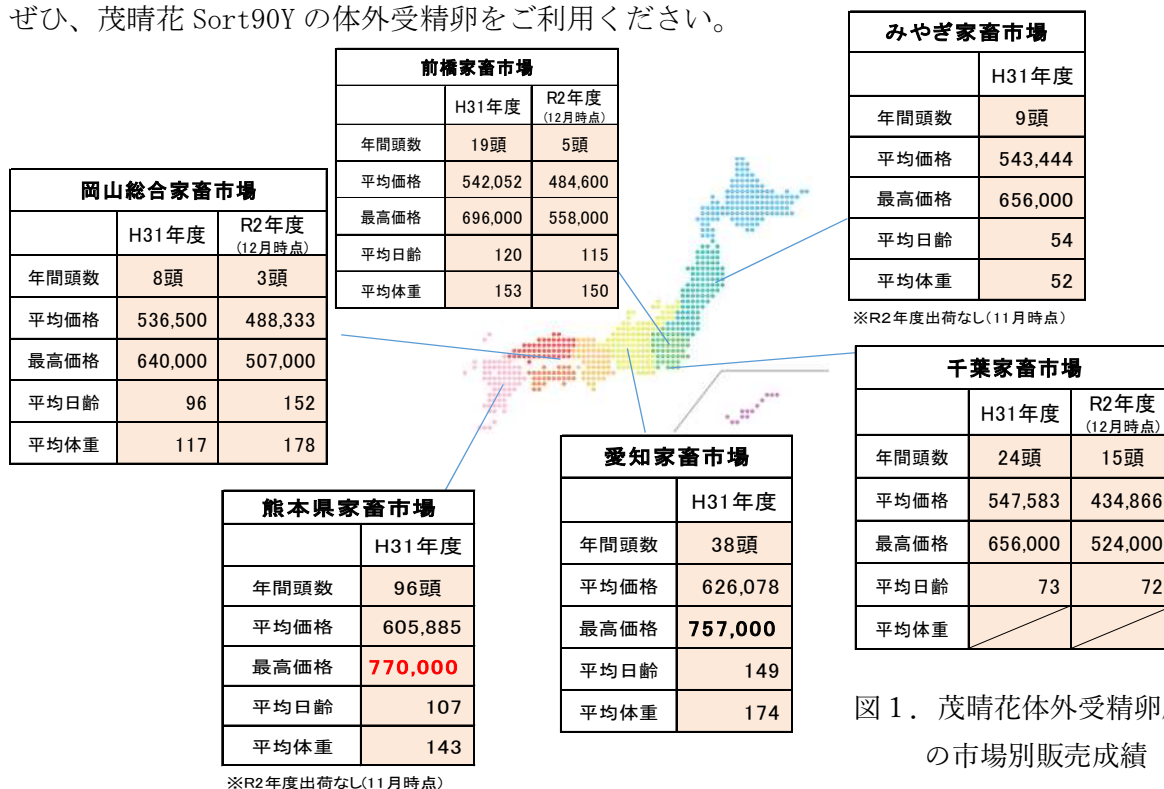


図1. 茂晴花体外受精卵産子の市場別販売成績



茂晴花 P黒829

### ◆家畜市場における販売成績について

全国6市場において茂晴花の体外受精卵産子の販売成績を集計した結果は図1のとおりでした。平成31年度には茂晴花の新鮮体外受精卵の販売を一時休止したこともあり、今年度の販売実績は少なくなりましたが、平成31年度の取引価格は雄子牛の平均価格で50万円台から60万円台と高値で取引されておりました。今年度は子牛価格の下落により平成31年度に比べると茂晴花産子も市場により5~11万円ほど平均価格が下がりましたが、市場相場全体が下がっていったので、それに連動したものと思われます。

◆枝肉成績について

全国の食肉市場等に出荷された茂晴花の体外受精卵産子の枝肉成績を当団が調査した集計結果を表1および2に示しました。茂晴花産子はゲノミック育種価の成績を反映するように、日本食肉格付協会が公表している令和元年の黒毛和種去勢牛の牛枝肉格付と比較しても、各項目で上回っていました。また、上物率は92%を超えており良好な枝肉成績が期待できます。

昨年10月の開催された令和2年全国肉用牛枝肉共励会では雌の部において、最優秀賞を獲得したことは記憶に新しいところです。(じつは、令和元年に続き2年連続の最優秀賞受賞です!!)

さらに、当団で生産いたしました茂晴花体外受精卵由来の産子が、令和2年度第3回みかわ牛枝肉共励会において最優秀賞を獲得しました!! (図2)

表1.茂晴花 体外受精卵産子の枝肉成績(去勢)

	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMS No.
茂晴花 体外受精卵産子 1)	547.8	69.6	8.3	2.4	74.9	7.5
黒毛和種の全国平均 2)	509.0	64.6	8.2	2.5	74.7	7.7

1) 当団調べ(調査期間:2019年4月から2020年2月/頭数129頭)

2) (公社)日本食肉格付協会ホームページより/頭数227,759頭

表2. 茂晴花の体外受精卵産子の肉質等級の割合(当団調べ)

肉質等級	頭数	%
5	68	52.7
4	51	39.5
3	8	6.2
2	2	1.6
総計	129	上物率92.2%

※表1に準ずる

最優秀賞 令和2年度第3回みかわ牛枝肉共励会



図2: 体外受精卵による茂晴花産子の枝肉

性別	枝肉重量	BMSNo.	父	ロース芯面積	格付	バラの厚さ
去勢	625.5kg	12	茂晴花	108cm <sup>2</sup>	A5	10.2cm

茂晴花の体外受精卵は新規販売ではなく、既に子牛市場や肥育成績の実績がありますので、今まで使用経験のない方にもお使いいただきやすいのではないのでしょうか?新鮮卵の供給も行っております。ご希望の方は、バイテクセンターのホームページで輸送「新鮮胚移植計画」をご確認ください。(たまちゃん) URL: <http://liaj.or.jp/ivf>



<http://liaj.or.jp/ivf/>



茂晴花 P黒829